

他人事で見ていたことも
“一人称”で体験すると
ちがって見えるはず

VR Angle Shift



2016年より始まった「VR認知症」は、当社が運営するサービス付き高齢者向け住宅「銀木犀」に入居されている認知症がある方との暮らしからヒントを得て生まれました。

認知症を「学ぶ」のではなくVRを活用した一人称「体験」を通じて理解を深めるコンテンツとして誕生し、今では認知症のみならず「他人事でも見ていたことも“一人称”で体験するとちがって見えるはず」というコンセプトのもと、他者の様々な視点を体験するコンテンツを展開しています。

自分とは異なる立場にいる人の経験をVRで一人称体験することにより、「もし、自分がその立場だったら、一体何を感じ、どのように思うのか」と考えられる想像力を養い、日々の対話のすれちがいに気づき、新しい関係づくりに繋がります。

あなたのAngle“視点”をShift“転換”する



VR認知症



高齢者住まい看取り研修



マネジメントスタンダードプログラム
for kaigo (MSP-k)



VRダイバーシティ&インクルージョン



VR発達障害

お問い合わせ (http://angleshift.jp)

株式会社シルバーウッド VR事業部
VR@silverwood.co.jp



導入パターンについて

※費用はご依頼内容によって異なりますのでお問い合わせください。

※VR研修+オンライン研修を組み合わせた形など、開催方法はご要望に合わせてご相談させていただきます。

(1) VR研修

参加人数分のVR機材をお持ちし、VR体験だけでなく、体験ごとにグループディスカッションを実施し、学びを深めていきます。研修は、当社の専属講師がファシリテートします。日本全国対応可能です。（参加人数30名～）

【ご活用シーン】

社員研修、住民や専門職を集めた地域の勉強会、学校での授業 など



専属講師が伺います



参加人数分の機材を用意



ディスカッションもファシリテート

(2) オンライン研修

Web会議システムを活用し、当社の専属講師がオンライン上で研修を提供します。動画コンテンツを視聴後は、グループに分かれて参加者同士でディスカッションを行い、学びを深めていきます。

※使用するWeb会議システムは、ご要望に合わせてご相談させていただきます。



【ご活用シーン】

各地域や各支店、在宅から参加される勉強会や研修や授業 など

(3) VRレンタル

VRコンテンツが機材を1台からレンタルいただくことが可能です。当日運営を担当される方には、体験に伴う進行の仕方等のレクチャーを事前に受けていただきます。

※使用目的によってはご案内を控えさせていただく場合もございますので、予めご了承くださいませ。またVRの特性上、屋内での利用に限定しています。



【ご活用シーン】

●短期レンタル

少人数単位での体験をイメージするイベントや勉強会
一度に大勢が集まることができない施設等の職員向け研修 など

●長期レンタル

社員研修や採用活動 など